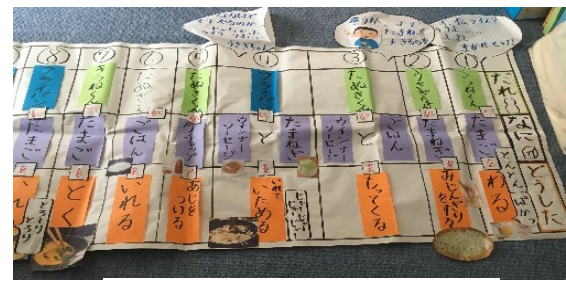


絵本や易しい読み物などを読み、挿絵と結び付けて登場人物の行動や場面の様子などを想像することの指導 ～挿絵入りの手作り教材を使った事例～			
学部・教科	中学部・国語科	事例コード	2 2 1 2
学習グループの実態	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 中学部 1 学年</li> <li>・ 物語に出てくる登場人物の行動や台詞を文章から読み取り、言葉の意味を捉えることができている生徒がいたり、挿絵があると場面の情景を想像できる生徒がいたりと実態に差がある学級である。</li> <li>・ 具体物の操作があると文章の内容を理解することができる。</li> </ul>		
単元(題材)名	『物語を読もう～こっそりオムライス～』		
学習指導要領の内容	国語科／小学部 3 段階 [知識及び技能] ア (ア) (エ) [思考力、判断力、表現力等] C 読むことーア、イ、エ		
単元(題材)の目標	知識及び技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力・人間性等
	身近な人との会話や読み聞かせを通して、言葉には物事の内容を表す働きがあることに気付くことができる。【[知] ア (ア)】 言葉には、意味による語句のまとまりがあることに気付くことができる。【[知] ア (エ)】	絵本や易しい読み物などを読み、挿絵と結び付けて登場人物の行動や場面の様子などを想像することができる。【[思] C ア】 絵本や易しい読み物などを読み、時間的な順序など内容の大体を捉えることができる。【[思] C イ】 登場人物になったつもりで、音読したり演じたりすることができる。【[思] C エ】	言葉がもつよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりしようとする。【小 3 段階ウ】
単元(題材)の計画	1 「こっそりオムライス」ってどんな話? . . . . . 2 時間 (絵本の読み聞かせ、登場人物を知る) 2 「こっそりオムライス」を読み取ろう。 . . . . . 5 時間 (登場人物の行動の整理、場面の様子を考える) 3 「こっそりオムライス」の場面をやってみよう。 . . . . . 1 時間 (具体物を操作しながら演じる)		
指導の実際	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 生徒の興味関心がある料理についての絵本を活用して題材を進め、挿絵を見ながら登場人物の行動や場面の様子を捉えることができるようにした。</li> <li>・ 言葉の理解が難しい生徒も具体物を操作する活動を取り入れることで動詞の言葉の意味を理解することができた。</li> <li>・ 中学部 1 段階をねらいとする生徒には、助詞の正しい使い方を考えさせながら、登場人物の行動を言葉で表すようにした。</li> <li>・ 実態差のある学習集団であったが、共通の教材を用いながら、それぞれのねらいに応じた学習に取り組むことができた。</li> </ul>		



挿絵入りの手作り教材



場面ごとの内容を整理した表